

中国への自動車輸出が飛躍的に増加

～ 平成 18 年 福岡市の外国貿易 ～

平成18年外国貿易年表が、門司税関から5月に公表されましたので、博多港（博多税関支署）と福岡空港（福岡空港税関支署）における貿易の概要を紹介します。【注】

1. 概況

過去最高の貿易額を記録

平成18年の両港における輸出額は1兆8,866億円（対前年増加率11.5%）で、過去最高を記録しました。

港別に見ると、博多港は過去最高の1兆1,310億円（同22.5%）を記録したのに

対し、福岡空港は7,556億円（同 1.8%）と前年に比べわずかに減少しています。

輸入額は1兆3,623億円（同28.4%）と、こちらも過去最高を記録しています。

港別に見ても、博多港は8,233億円（同23.0%）、福岡空港は5,390億円（同37.6%）と、ともに過去最高となっています。

貿易収支は5,243億円の輸出超過となっていますが、前年（6,311億円の輸出超過）に比べ減少しています。（図1、表1）

図1 貿易額の推移

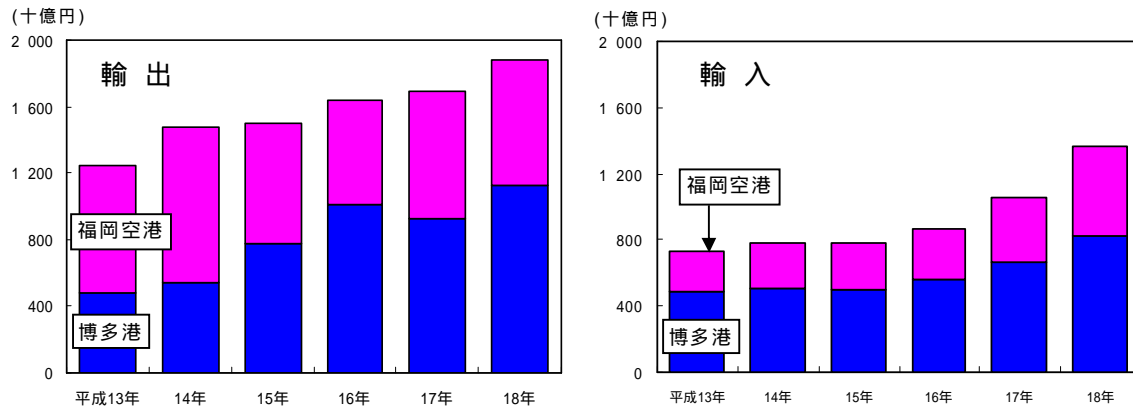


表1 貿易額の推移

(単位: 百万円, %)

年	両税関支署計				博多港(博多税関支署)				福岡空港(福岡空港税関支署)			
	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率
平成13年	1 248 028	4.0	731 001	4.2	478 718	5.2	487 804	7.5	769 310	9.0	243 198	1.8
14年	1 474 894	18.2	785 582	7.5	543 324	13.5	502 712	3.1	931 570	21.1	282 870	16.3
15年	1 496 063	1.4	787 245	0.2	776 344	42.9	501 066	0.3	719 719	22.7	286 179	1.2
16年	1 640 575	9.7	865 786	10.0	1 011 800	30.3	557 089	11.2	628 775	12.6	308 698	7.9
17年	1 692 394	3.2	1 061 284	22.6	922 889	8.8	669 433	20.2	769 505	22.4	391 851	26.9
18年	1 886 592	11.5	1 362 290	28.4	1 130 981	22.5	823 262	23.0	755 610	1.8	539 028	37.6

【注】 文中、表中及び図中の「博多港」とは博多税関支署において、「福岡空港」とは福岡空港税関支署において、それぞれ通関手続きが行われた輸出申告書及び輸入申告書に基づいた数値を表しています。なお、通関手続きが行われた税関と積出港とは必ずしも一致しません。

2. 輸出

中国への自動車が増加

輸出品別に輸出額を見ると、機械類及び輸送用機器類が1兆2,420億円で輸出総額の65.8%を占め、港別でも、ともに機械類及び輸送用機器類が6割強を占めています。

輸出品目を細かく見ると、博多港では、ゴムタイヤ及びチューブが1,959億円(構成比17.3%)と最も多く、次いで半導体等電子部品が1,564億円(同13.8%)、自動車が増加しています。

自動車は、対前年増加率356.5%と大幅な伸びを示し、その約8割が中国への輸出となっています。中国への自動車の輸出額は約984億円で、前年(67百万円)に比べ、飛躍的に増加しています。ゴムタイヤ及びチューブは、アメリカへの輸出が21.6%と最も大きくなっています。

福岡空港では半導体等電子部品が4,002億円(同53.0%)と全体の5割を超え、次いで再輸出品などの特殊取扱品が963億円(同12.7%)、化学製品が827億円(同11.0%)となっています。

(表2・3, 図2)

表2 輸出品別輸出額

品名	(単位: 百万円, %)			
	両税関支署計			
	平成18年		対前年増加率	平成17年
輸出額	構成比	輸出額		
総額	1 886 592	100.0	11.5	1 692 394
食料品及び動物	16 058	0.9	22.5	13 105
飲料及びたばこ	1 334	0.1	8.5	1 230
食料に適さない原材料	11 661	0.6	42.4	8 191
鉱物性燃料	297	0.0	9.3	272
動植物性油脂	40	0.0	119.4	18
化学製品	152 015	8.1	35.9	111 893
原料別製品	245 624	13.0	17.3	209 429
うちゴムタイヤ及びチューブ	198 180	10.5	13.9	173 943
機械類及び輸送用機器類	1 242 033	65.8	10.8	1 120 826
うち半導体等電子部品	556 601	29.5	6.5	522 414
うち自動車	122 763	6.5	356.5	26 891
雑製品	87 213	4.6	9.1	95 929
特殊取扱品	130 317	6.9	0.9	131 499

図2 輸出品別輸出額 (両税関支署計)

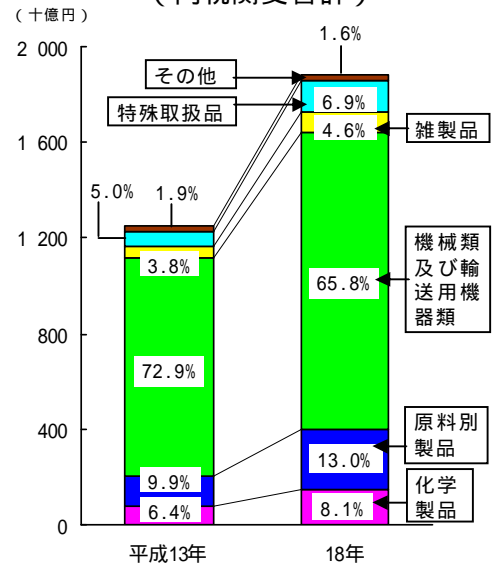


表3 輸出品別輸出額(税関支署別)

品名	(単位: 百万円, %)							
	博多港(博多税関支署)				福岡空港(福岡空港税関支署)			
	平成18年		対前年増加率	平成17年	平成18年		対前年増加率	平成17年
輸出額	構成比	輸出額		輸出額	構成比	輸出額		
総額	1 130 981	100.0	22.5	922 889	755 610	100.0	1.8	769 505
食料品及び動物	9 567	0.8	33.3	7 178	6 490	0.9	9.5	5 927
飲料及びたばこ	1 211	0.1	18.6	1 021	124	0.0	41.1	210
食料に適さない原材料	11 509	1.0	42.7	8 066	152	0.0	21.9	125
鉱物性燃料	240	0.0	24.0	193	57	0.0	27.1	78
動植物性油脂	38	0.0	143.7	15	2	0.0	13.6	3
化学製品	69 275	6.1	100.8	34 499	82 740	11.0	6.9	77 394
原料別製品	230 612	20.4	18.6	194 431	15 012	2.0	0.1	14 998
うちゴムタイヤ及びチューブ	195 918	17.3	14.0	171 905	2 262	0.3	11.0	2 038
機械類及び輸送用機器類	721 044	63.8	20.5	598 578	520 989	68.9	0.2	522 248
うち半導体等電子部品	156 428	13.8	22.6	127 592	400 173	53.0	1.4	394 822
うち自動車	122 763	10.9	356.5	26 890	1	0.0	28.8	1
雑製品	53 448	4.7	6.0	56 854	33 765	4.5	13.6	39 075
特殊取扱品	34 038	3.0	54.4	22 052	96 279	12.7	12.0	109 447

3. 輸入

韓国からの科学光学機器が大幅増

輸入品別に輸入額を見ると、輸出と同様に機械類及び輸送用機器類が6,233億円と最も多く、輸入総額の45.8%を占めています。

港別で見ると、博多港では、食料品及び動物が2,172億円（構成比26.4%）と最も多く、次いで雑製品が1,999億円（同24.3%）、機械類及び輸送用機器が1,806億円（同21.9%）となっています。雑製品の約半分を占める科学光学機器は、対前年増加率168.1%と大きく増加してい

ます。科学光学機器の95.6%はディスプレイ等に使用される液晶デバイスで、その100%近くが韓国からの輸入です。

福岡空港では、機械類及び輸送用機器類が4,426億円（同82.1%）と最も多く、このうち半導体等電子部品が2,949億円（同54.7%）を占めています。半導体等電子部品は、福岡空港の輸出入額の5割強を占め、部品や半製品が輸出され、半製品や完成品が輸入されています。半導体等電子部品の輸出入のうち、輸出額では35.3%、輸入額では60.4%が台湾や韓国との貿易です。（表4・5、図3）

表4 輸入品別輸入額

（単位：百万円、%）

品名	両税関支署計			
	平成18年			平成17年
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	1 362 290	100.0	28.4	1 061 284
食料品及び動物	224 467	16.5	1.1	226 943
うち魚介類（生鮮・冷凍）	73 173	5.4	13.2	84 303
飲料及びたばこ	3 553	0.3	0.2	3 547
食料に適さない原材料	67 555	5.0	12.4	60 079
鉱物性燃料	19 242	1.4	17.0	16 443
動植物性油脂	1 048	0.1	7.9	1 137
化学製品	60 969	4.5	20.4	50 642
原料別製品	98 848	7.3	21.4	81 432
機械類及び輸送用機器類	623 258	45.8	38.8	449 096
うち半導体等電子部品	303 022	22.2	37.2	220 814
雑製品	243 279	17.9	57.6	154 381
うち科学光学機器	123 702	9.1	130.8	53 595
特殊取扱品	20 071	1.5	14.1	17 585

図3 輸入品別輸出額（両税関支署計）

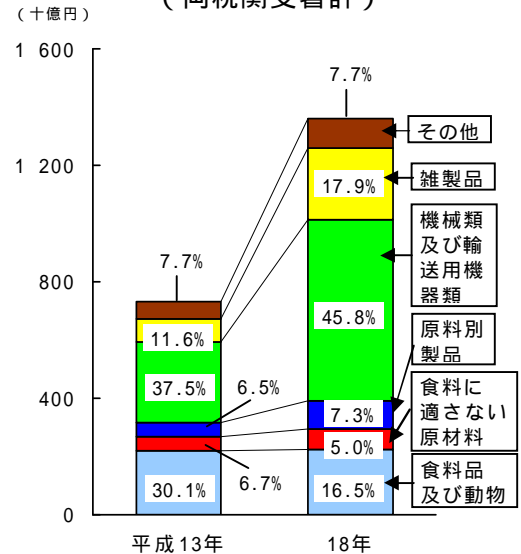


表5 輸入品別輸入額（税関支署別）

（単位：百万円、%）

品名	博多港（博多税関支署）				福岡空港（福岡空港税関支署）			
	平成18年			平成17年	平成18年			平成17年
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	823 262	100.0	23.0	669 433	539 028	100.0	37.6	391 851
食料品及び動物	217 182	26.4	0.3	217 861	7 285	1.4	19.8	9 081
うち魚介類（生鮮・冷凍）	67 281	8.2	12.5	76 917	5 893	1.1	20.2	7 386
飲料及びたばこ	3 309	0.4	10.7	2 990	243	0.0	56.3	557
食料に適さない原材料	63 139	7.7	13.2	55 771	4 417	0.8	2.5	4 308
鉱物性燃料	19 160	2.3	16.6	16 429	82	0.0	478.9	14
動植物性油脂	1 036	0.1	7.8	1 124	12	0.0	9.4	13
化学製品	45 798	5.6	21.5	37 701	15 171	2.8	17.2	12 941
原料別製品	88 777	10.8	20.8	73 498	10 071	1.9	26.9	7 934
機械類及び輸送用機器類	180 615	21.9	28.7	140 287	442 643	82.1	43.3	308 809
うち半導体等電子部品	8 169	1.0	577.4	1 206	294 853	54.7	34.3	219 608
雑製品	199 940	24.3	73.1	115 485	43 339	8.0	11.4	38 896
うち科学光学機器	103 499	12.6	168.1	38 599	20 202	3.7	34.7	14 996
特殊取扱品	4 307	0.5	48.0	8 287	15 764	2.9	69.5	9 298

4. 貿易の相手国

中国が輸出入ともに最大

相手国・地域別に輸出入額を見ると、輸出額では、自動車の輸出が飛躍的に伸びた中国が3,544億円、対前年増加率108.1%と大幅に伸び、前年の韓国を抜いて第1位となりました。以下、韓国が2,846億円（対前年増加率1.0%）、アメリカが2,395億円（同11.8%）と続いています。

輸入額では、前年と同様に中国が3,512億円（同31.4%）と最も大きく、以下、韓国が2,364億円（同54.5%）、アメリカが2,024億円（同56.8%）と続き、堅調

に輸入額を伸ばしています。

中国、韓国、アメリカの3か国で、輸出額は福岡市全体の46.6%、輸入額は58.0%と、福岡市の貿易の大きな割合を占めています。日本全体で見ると、この3か国の占める割合は、輸出は44.6%、輸入は36.9%となっており、全国に比べ輸入が多いのが福岡市の特徴となっています。経済成長率の伸びが著しい中国との貿易は今後も目が離せません。（表6・7）

【資料提供】

門司税関調査部調査統計課

<http://www.customs.go.jp/moji/>

博多税関支署、福岡空港税関支署

表6 輸出国別輸出額

（単位：百万円，%）

国・地域	両税関支署計				博多港	福岡空港
	平成18年			平成17年	平成18年	
	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額	輸出額	
総額	1 886 592	100.0	11.5	1 692 394	1 130 981	755 610
中華人民共和国	354 431	18.8	108.1	170 326	239 780	114 651
大韓民国	284 585	15.1	1.0	281 631	150 810	133 775
アメリカ合衆国	239 474	12.7	11.8	271 475	178 625	60 849
香港	164 062	8.7	2.5	168 351	76 650	87 412
台湾	154 861	8.2	5.4	146 956	49 779	105 083
フィリピン	89 818	4.8	14.7	105 303	9 455	80 363
ドイツ	75 256	4.0	20.8	62 274	41 618	33 638
シンガポール	73 209	3.9	0.4	73 500	32 236	40 973
マレーシア	55 736	3.0	26.1	44 194	26 709	29 027
タイ	54 001	2.9	19.0	66 693	14 019	39 982
その他	341 158	18.1	13.1	301 692	311 302	29 857

表7 輸入国別輸入額

（単位：百万円，%）

国・地域	両税関支署計				博多港	福岡空港
	平成18年			平成17年	平成18年	
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額	輸入額	
総額	1 362 290	100.0	28.4	1 061 284	823 262	539 028
中華人民共和国	351 208	25.8	31.4	267 202	251 041	100 167
大韓民国	236 409	17.4	54.5	153 019	152 798	83 611
アメリカ合衆国	202 379	14.9	56.8	129 053	103 715	98 664
台湾	146 418	10.7	25.0	117 087	12 753	133 665
タイ	88 181	6.5	7.8	81 786	53 276	34 904
マレーシア	51 240	3.8	14.0	44 940	33 263	17 977
カナダ	33 943	2.5	67.5	20 265	22 568	11 375
インドネシア	33 827	2.5	23.9	27 305	31 725	2 102
フィリピン	28 237	2.1	2.8	29 051	16 662	11 575
オーストラリア	22 915	1.7	5.2	21 777	21 857	1 059
その他	167 534	12.3	1.3	169 799	123 605	43 929